

2023~2024年度
国際ロータリーテーマ



UEDA EAST

上田東ロータリークラブ

第2600地区 東信第2グループ 創立1978.6.14

世界に希望を生み出そう

WEEKLY REPORT

MAY.15.2024 第2102回

会長/上原 達 幹事/松山賢太朗 会報委員長/玉井権太郎

例会: 毎週水曜日 午後12:30 ~ 1:30

会場: 上田東急REIホテル

事務局: 上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル 3F
TEL 0268-21-3500 FAX 0268-21-3501

URL: <http://www6.ueda.ne.jp/~uedaeast-rc/>
E-mail: uedaeast-rc@po6.ueda.ne.jp

長谷寺 (ちょうこくじ) の歴史



長谷寺ご住職 宮下 俊哉様

【はじめに】

真田山長谷寺 (しんでんさん ちょうこくじ) は上田市真田町長字真田、旗見原の岩井堂山の中腹に位置する曹洞宗の寺院でございます。創建は戦国時代の天文 (てんぶん) 16年 (1547) に真田幸綱 (ゆきつな) 公・通称 真田幸隆 (ゆきたか) 公が伝為晃運 (でんいこううん) 大和尚を迎え真田山種月院長谷寺 (しんでんさん しゅげついん ちょうこくじ) と称し、真田氏の菩提寺として開きました。

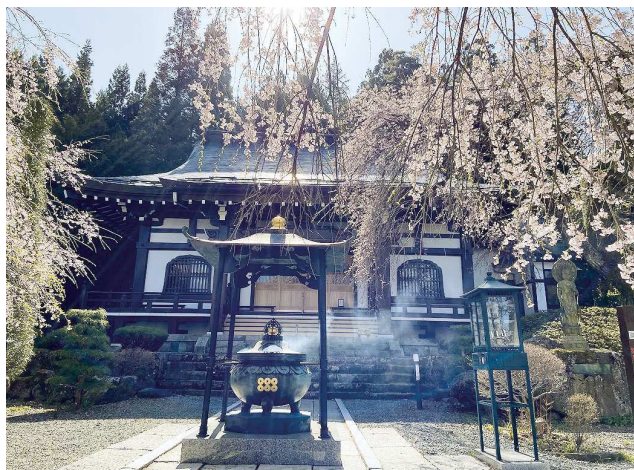
伝為晃運大和尚は現在の群馬県安中市の長源寺 (ちょうげんじ) の『典座 (てんぞ)』という禅寺の料理長のような役職の僧で、幸隆公が戦に敗れ逃れていた際に、お世話をし親交を深めた間柄の僧侶です。長谷寺の歴代住職は私で23代目になります。

【長谷寺の沿革】

長谷寺は真田幸隆公によって創建後、真田昌幸公によって境内伽藍が整備されました。しかしながら慶長5年 (1600) 第二次上田合戦で徳川軍の兵火にかかり焼失。真田家の家督を継いだ真田信之公により再建されました。元和8年 (1622) 真田信之公は徳川の命により松代へ移封となりました。その際に長谷寺6世住職が真田氏の菩提寺であることから信之公に随身し、「長谷寺」より一字を変えて「長国寺」を建立し真田の長谷寺はその末寺となりました。

寛保2年 (1742)、東信地方に水害の記録が多く残る『戌の満水』の時、長谷寺も土砂災害あったと伝えられております。その後宝暦7年 (1757) 火災に遭遇、再建を果たしますが明治23年 (1890) 1月、火災に遭いすべてを灰燼と化してしまいました。

その後民家を移築し庫裏兼法要の場所として務めを果たしてまいりました。現在の本堂は昭和53年に再建されたものになります。よりまして長谷寺に伝えられるものは真田幸隆公夫妻と真田昌幸公の墓、石造りのアーチ型の山門、参道や境内のしだれ桜の老木などが、昔を偲ばせるものとなっております。



【開基真田幸隆公と真田氏】

長谷寺開基である真田幸隆公は最近の研究者の間では「幸綱 (ゆきつな)」と呼ばれるのが通例になってきております。幸隆 (ゆきたか) と呼ばれるのは、晩年出家し仏門に入り「一徳斎幸隆 (いっとくさいこうりゅう)」の法名 (ほうみょう) をいただいたことから、コウリュウが訓読みになりユキタカの呼称で定着したのではないかと思います。ここでは便宜上ユキタカの呼称でつづけてさせていただきます。

幸隆公以前の真田氏については不明確なことが多く諸説ありはっきりしておりません。幸隆公は海野氏の家臣として天文10年 (1541) 『海野平の合戦』にて武田信虎との戦に敗れて群馬 箕輪城の長野業正 (なりまさ) を頼り逃れます。この時に長谷寺開山の伝為晃運大和尚とのご縁ができました。

武田信虎は信玄のクーデターにより駿河へ追いやられたことから、幸隆公は武田信玄に臣従します。上田に勢力をおいていた村上氏の攻略に武田氏は苦戦しておりましたが、幸隆公が砥石城を一日で調略し落とすことに成功。武田氏により真田上田地域の旧領を回復し、さらに上野吾妻攻略でも功績をあげ岩櫃城を手に入れました。幸隆公は天正2年 (1574) 5月19日に62歳で病により亡くなりました。

その後 真田氏は 長男信綱公、次男昌輝公が『長篠の戦い』にて戦死したことから昌幸公が家督を継ぎ、上

田にて真田氏の地盤をさらに固めました。しかし、天下分け目の『関ヶ原の戦い』にて長男信之公は徳川に、昌幸公は次男信繁公と豊臣につき、豊臣の敗北から昌幸公と信繁公は九度山に流されることとなりました。昌幸公は慶長16年（1611）6月4日、帰郷の念叶わず病により65歳で亡くなりました。

【真田氏と六文銭】

真田氏の家紋は六文銭と結び雁金です。

六文は仏教の『六道』に由来します。六道は地獄、餓鬼、畜生、人間、修羅、天上の6つでこの輪廻からの解脱することが悟りでもあります。輪廻はインド古代の思想でお釈迦様の教えにはないのですが、輪廻を苦と捉え仏教にも入ってきます。この六道を考えるに、実は私たちが生かされている人の生き方の中にすでにこの六道があるとします。

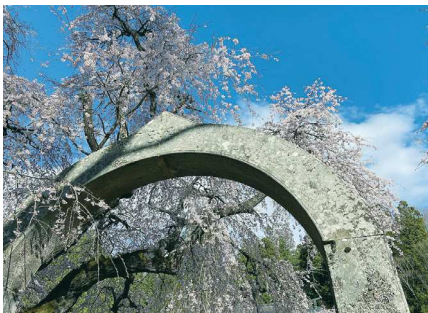
戦争や紛争、怒りや憎しみ 悲しみ 苦しみ、あれが欲しいこれがほしい いろいろな喜怒哀楽がめぐってき

ます。お釈迦さまは人生の喜怒哀楽これらを含めて一切皆苦といひます。晃運和尚と出会った幸隆公は人生に六道を戒めて六文銭を家紋にしたのではないかと想像しております。

特に典座という役職は道元禅師が『人の命を支える食事をつくる調理も大切な修行、食事をいただくことも大切な修行』と説いております。その道元禅師の教えを受け継いだ晃運和尚の出会いが幸隆の晩年の出家を含めて真田氏の思想に大きな影響を与えたと思います。

最後に禅寺の食事の前のお唱え毎を紹介いたします。

- ・この食事がどれだけの人の手を渡ってきて目の前にあるか？考えていただきます。
- ・自分が食事をいただける行いをしてきたか？反省していただきます。
- ・うまいまずい、好き嫌いを言わずにいただきます。
- ・この食事が自分の体を支える一番の薬です。
- ・自分の人生と人格形成の為に食事をいただきます。



例 会 日 誌 5 月 15 日 (水) 晴れ 2023 ~ 2024 No.33

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 司 会 浜野浩孝君 ● 齊 唱 「君が代」「あしたはもっと」 ● ゲ ス ト 宮下俊哉様(長谷寺ご住職)
 趙 天澍君(米山奨学生) ● 5 月 慶 祝 【周年祝い】
 蓑輪佳明君 26年
 【結婚記念日祝い】
 宮本茂幸君・みき子さん 5/1
 北野英明君・昌さん 5/5
 小田中讓君・美果さん 5/9
 【誕生日祝い】
 工藤 恒君 5/2 丸山浩治君 5/24
 中嶋大介君 5/25 山本 修君 5/29
 趙 天澍君 5/27 | <ul style="list-style-type: none"> ● ラッキー賞 春原友紀君(季節のアレンジ花) ● 友 愛 賞 飯島裕也君、平林知晃君
 (山本君よりお菓子)
 山本「女性ばかり並んでいるところでがんばって買いました」
 松山賢太郎君、遠藤隆幸君
 (工藤君より赤米で作った韓国のお酒マッコリ)
 工藤「娘が韓国におりまして会いに行ったお土産です」
 中嶋大介君(浜野君より岡山土産のゼリー)
 浜野「娘が岡山で司法修習をしており訪ねてまいりました」
 丸山浩治君(渡辺君より栃木土産のレモン菓子)
 石井公彦君(塚田君よりお酒)
 上原 達君(蓑輪君より新潟のおせんべ各種と「柿の種」)
 蓑輪「亀〇製菓、栗〇製菓の割れたせんべいとして
 売ってました。『柿の種』は百周年です」 |
|--|--|





■会長挨拶

上原 達 会長



自家用車活用事業のスタートと保険対応についてお話しをしたいと思います。

個人が自分の自家用車で他人を有料で運ぶサービス「ライドシェア」は、海外では米国のUber始め、中国、東南アジア等で広く普及しています。日本でもライドシェアに対するニーズの高まりやタクシーの人材不足等を踏まえ、2024年4月から条件付き(タクシーの補完、タクシー事業者の管理の下)として解禁となりました。

これまで日本では、公共交通の安全性を確保し、無許可の運送業者による市場の混乱を防ぐため、厳しい規制のために普及が遅れていましたが、まずは国土交通省が東京や大阪、京都などタクシーが不足すると指定した地域・時間帯に限りスタートすることになりました。これまでも市町村やNPO法人などによる自家用車での運送は特定の条件下で認められてきましたが、規制が緩和されて「ビジネス」としてのライドシェアが部分的に広がることとなります。タクシー会社が運営主体となり、一般のドライバーが自家用車を使って有料で人を運ぶいわゆる「日本版ライドシェア」のサービスが県内で初めて軽井沢町で始まりました。

「日本版ライドシェア」は、タクシー会社が研修や運行管理などを行う運営主体となり、一般のドライバーが自家用車を使って有料で人を運ぶ仕組みで、東京都内などで始まっています。

県内有数の観光地、軽井沢町は、年間およそ800万人の観光客が訪れる一方、タクシードライバーの人手不足が課題となっていたため、国に「日本版ライドシェア」の導入を申し出ていましたが、このほど県内で初めて許可されました。

- ①「ライドシェア」は配車アプリを使って利用できます。
- ②アプリの運営会社によりますと、採用が決まったドライバーは、普通免許を持つ20代から70代の自営業の8人で、タクシー会社の安全管理のもと、自家用車などを使って運行します。

- ③運賃はタクシーと同じ水準で、運行は、タクシーが不足する毎日、午前8時から午後1時までと午後4時から午前0時までとなっています。

これに対応し、タクシーの自動車保険を引き受けてきた大手損保4社は日本版ライドシェアの本格普及を前に、対応する専用保険などの開発に動き始めました。

タクシー会社の人手不足を補うため、既存のタクシー会社が運行管理を担い、車両が不足している地域や時間帯に限定したサービスである。／運転手は各地のタクシー会社と契約して働く。／タクシー会社は運転手の安全指導や車両整備の責任を負うほか、対人で8000万円以上、対物で200万円以上の任意保険・共済への加入が必要となる。となっていますが、個人的にはこの補償内容ではいざという時には低いと思います。

国内の各損保会社はライドシェア対応の専用保険などの開発を進めています。タクシー会社がライドシェアに掛ける保険は自社のタクシーとは切り離して成績が管理されるもので、ライドシェアの車で事故が起きてもタクシー会社の本業や運転手が個人で加入している保険料に反映しない仕組みとなります。ライドシェアは事前に対象の車両を特定できない点が難しく、契約の時点で運転手や車両がわからないため、損保各社は仮の保険料をもらい後から過不足分を精算する手法をとるとのことです。

損保各社も、これまで市町村やNPO法人などによる自家用車での運送は特定の条件下で認められてきたため、これに対応し独自の自家用車活用事業向けの自動車保険を開発して対応してきました。

今回、新たにタクシー事業者の管理の下での自家用車活用事業がスタートしたのに合わせ、例えば東京海上日動ではライドシェアを始める事業者向けの専用保険(自家用有償旅客運送事業者向け自動車保険)を活用し、事故を起こした際に運転手が個人で掛けた保険ではなく、事業者(タクシー会社)が掛けた保険を優先し対応、また損保ジャパンは、これまで公共交通が十分ではない地域で自家用車での輸送を認める移動支援サービス向けに提供していた移動支援サービス専用自動車保険(地域の移動を支える保険)の対象範囲を拡大し、4月の解禁にあわせライドシェアも対象に含めることにしました。三井住友海上やあいおいニッセイ同和は、4月19日に、通常の自動車保険に加えて、ライドシェアの補償をつける専用特約「移動支援サービス事業用自動車保険特約」を開発し、運行管理を担うタクシー事業者へ販売提供を始めました。本特約はライドシェア業務中に限定して補償するため、ライドシェア稼働日数に応じた保険料を払い込む仕組みとなっており、合理的な保険料での補償提供を実現しています。

■幹事報告

松山賢太郎 幹事

計 報

上田ロータリークラブ 第49代会長、名誉会員の鈴木 哲様(享年75歳)が、5月6日ご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

- ・5月のロータリーレート 1ドル=157円(←151円)
- ・日本事務局より財団室ニュース5月号。
- ・2024-25年度 長期青少年交換留学生の募集案内。派遣期間は2025年8月~2026年7月までの1年間。資料希望の方は、事務局まで。
- ・地区より次年度のための活性化セミナーのご案内。6月8日(土) オンラインにて
- ・ローターアクト地区代表より年次大会のご案内。6月1日(土) 東急REIホテル、別所線乗車
- ・松本空港ロータリークラブより地区大会報告書。
- ・軽井沢ロータリークラブより60周年式典のご案内。6月24日(月) 軽井沢プリンスホテルにて 会費制(15,000円)で開催。希望の方は事務局まで。
- ・豊かな環境づくり上小地域会議より広報誌。
- ・上田ローターアクトクラブより4月の活動報告。
- ・会報恵送：上田西ロータリークラブより

■出席報告

	正会員数	ベース	欠席	メイク	出席率
本 日	52	46	16	—	65.22%
前々回	52	47	17	11	87.23%

ニコニコBOX (敬称略)

飯島(裕)、飯島(洋)、石井、上原、遠藤、工藤、後藤、小林、塩之入、春原、関、滝澤、竹内、竹花、塚田、手塚(多)、手塚(た)、中嶋、浜野、松山、丸山、水出、蓑輪、宮坂、柳澤誠、山本、渡辺

※上原 達君/宮下様、卓話よろしくお祈りします。
 ※竹内 強君/長谷寺ご住職のお話、楽しみです。
 ※後藤正直君/宮下さん、スピーチ楽しみにしています。
 ※松山賢太郎君/宮下住職、本日は宜しくお祈りします。

- ※蓑輪佳明君/長谷寺ご住職、ようこそいらっしゃいました。
- ※飯島洋一君/久しぶりの例会。宜しくお祈り致します。
- ※小林正人君/先週ナンジャモンジャの木が満開でした。
- ※工藤 恒君/5月2日、又誕生日を迎えました。60歳まで一歩ずつ大切にしようと思います。
- ※浜野浩孝君/先日はお花を頂き、ありがとうございました。单身赴任宅ベランダで水をやり、きれいに咲き続けておりました。
- ※春原友紀君/たくさん休んでゴメンなさい!
- ※柳澤 誠君/朝夕の涼しさと昼間の暑さで体調を崩さないよう、ご自愛ください。
- ※山本 修君/5月25日(土)、「別所線と走ろう歩こうラン&ウォーク」があります。気が向いたら参加してみてください。
- ※渡辺敏成君/マスコミでは水原氏の話ばかりですが、一個人の事にそこまで執着する必要があるのでしょうか。

本日の金額/35,000円 累計/1,220,000円

●ナンジャモンジャの木、満開 (5月8日上原会長撮影)

ニコBOXのコメントにもありましたが、当クラブで古里西交差点に植樹した「ナンジャモンジャの木」が、5月初旬、満開の白い花を咲かせていました。

創立20周年に、ここに山桜を植えましたが、弱ってしまったことから2012-13年度(創立35周年)に、この「ヒトツバタゴ」を植えました。木の種類にかかわらず、あまり見かけない木をこの別名(ナンジャモンジャの木)で呼んでいます。大木に成長しました。



●第77回 5クラブ親睦ゴルフコンペ開催 (5月19日)



恒例の東信第二グループ親睦ゴルフコンペが、5月19日(日)、37名の参加者にて、立科ゴルフクラブで開催されました。当クラブがホストでした。ご協力ありがとうございました。暑くもなく絶好のゴルフ日和で、親睦を深めながら真剣なプレーが繰り広げられました。成績は以下のとおり。

- 【クラブ対抗戦優勝】 丸子ロータリークラブ
- 【個人成績】
- 優 勝 小林浩太郎君
- 準優勝 渡辺敏成君
- 第3位 滝沢正彦君



[次週のプログラム]

5月19日(水) ゲスト 千野菓子店代表 千野雅芳様